



予算特別委員会 審査概要

平成22年度名会計予算は2月24日の本会議招集日に上程され、議会は8人の委員をもつて構成する予算特別委員会（委員長・栗山欽行）を設置しこれに付託し、3月15・16・17日の3日間慎重に審査を行いました。

審査の結果、一般会計予算については、3人の委員から修正案が提出されました。採決の結果賛成少数で否決され、原案のとおり可決されました。

また、国民健康保険・老人保健医療・後期高齢者医療・介護保険・公共下水道・駐車場事業の各特別会計予算については、いずれも原案のとおり可決されました。

主な質疑は以下のとおりです。

予算特別委員会委員 (8人)	
委員長	栗山欽行
副委員長	宮坂良子
委員	小川克美
委員	吉野功
委員	河西かず子
委員	石井良史
委員	佐々木貴史
委員	鈴木えつお

一般会計の審査から

【総括質疑】

- 我が国の経済状況と平成22年度予算について。
- 市制施行40周年関連事業と財政規模について。
- 新政権の地方財政計画の特徴について。
- 扶養控除廃止による市民への影響はどのようなものか。
- 予算編成方針と所信表明について。
- こまバスと福祉バスについて。
- 予算編成と計画行政について。
- 泊江市アクションプランの総業の今後の取り組みについて。
- 安心見守りサービスについて。

【歳入】

- 市税の徴収率アップの取り組みについて。
- 口座振替は今どんな状況か。
- 電話催告システムの内容と導入の経緯について。
- 児童手当及び子ども手当特例交付金について。
- 安心・安全な学校づくり交付金について。
- 多摩川衛生組合負担金精算金について。
- 共済費について。
- 市制施行40周年関連事業関係改修委託について。
- 泊江駅北口噴水円形ステージ改修委託について。
- 市制施行40周年関連事業基費の内容について。
- 府舎耐震改修及び増築工事基本設計委託の概要について。
- 泊江エレベーター改修工事の内容について。

【歳出】

- 基本構想と「水と緑」関連事業と予算編成について。
- 子ども手当と関連予算規模について。
- 都道114号線の用地取得と緑化対策の経緯と今後の見通しについて。
- 市民参加と市民協働に関する条例の見直しがなぜ必要なのか。
- 条例の見直しがなぜ必要なのか。
- ひとり親家庭医療費助成金について。
- 生垣造成補助金利用の推移について。
- 環境推進講演会講師謝礼だが、講師の選定は、緑の実態調査だが、都への予算要望は行っているのか。
- 農業委員会関係費について。
- こまえ元気わくわく事業について。
- 市制40周年事業「音と光の祭典」について。
- 農業費
- 商工費
- 農業委員会関係費について。
- こまえ元気わくわく事業について。
- 市制40周年事業「音と光の祭典」について。
- LED街路灯設置だが、どこに設置するのか。
- コミュニティバス関係費について。
- 花いっぱいエリア創設事業について。
- 道路新設改良費について。
- 常備消防事務委託費について。
- 花いっぱいエリア創設事業について。
- LED街路灯設置だが、どこに設置するのか。
- コミュニティバス関係費について。
- 花いっぱいエリア創設事業について。
- 道路新設改良費について。
- 常備消防事務委託費について。
- スクールソーシャルワーカー報酬について。
- エリヤメールの事業内容と他市の取り組み。
- 家具転倒防止器具助成の実績。
- 既存施設改修工事について。
- 中学校給食費について。
- 放課後子ども教室推進事業について。
- 西和泉グランド放課後開放事業について。
- 地域支援事業基盤整備の健康器具設置委託について。
- 臨時財政対策債について。

平成22年度 県江市一般会計予算 歳入・歳出予算総額 234億4600万円

